

原爆 未来 過去・現在・未来 を考える

マンハッタン計画による原爆開発から74年。現在、核を巡り国際的な対立が続いています。今年の夏季特別講座では、人類の未来と人間の健康に深く関わりを持つ、核問題に焦点を合わせ、『原爆～過去、現在、未来を考える～』3本シリーズです。

初回は、原爆開発を巡るマンハッタン計画の秘話と、日本について、東京工科大学名誉教授の安間総介氏が語ります。2回目は、NHKで原爆症やチェルノブイリの番組を制作した、科学ジャーナリストの林勝彦が語ります。3本目は、核なき世界の実現には何が必要なのか？長崎大学核兵器廃絶研究センターの鈴木達治郎副センター長が語ります。

第1回 9/5(木)

14:00～15:30

過去編

『原爆開発の
ルーツと秘話』
安間 総介

元NHKプロデューサー
東京工科大学名誉教授

原爆は、アインシュタイン博士がルーズベルト大統領に書いた手紙に始まると言われていますが、ゴーストライターがいたのです。その事実に向った、NHK特集「あの時世界は…マンハッタン秘密計画」を制作した安間氏が、日本の原爆研究についても触れます。

第2回 9/12(木)

14:00～15:30

現在編

『原爆症の
過去、現在』
林 勝彦

科学ジャーナリスト
映画「いのち」監督

原爆爆発から74年、チェルノブイリ原発爆発から33年。放射線の人体影響を科学的に追った科学ドキュメンタリー「あすへの記録～原爆症」や、NHK特集「チェルノブイリ原発事故」を制作した林勝彦が語ります。福島の人体影響最新情報にも触れます。

第3回 9/19(木)

14:00～15:30

未来編

『核のない未来は
可能か』
鈴木 達治郎

長崎大学核兵器廃絶
研究センター 副センター長
バグウォッシュ会議評議員

「核なき社会」の実現は可能なのか。北朝鮮、イランの核開発だけでなく、原発テロの危険性や対策は十分なのか。日本は、既に原発から、原爆6000発分程のPu239を生み出し保有しています。原子力委員会委員長代理でもあった鈴木達治郎博士が語ります。

申込み方法等は裏面をご覧ください

かわさき市民アカデミー 特別講座「原爆の過去・現在・未来」申込書

ふりがな				申込日: 月 日
氏名				希望日に○をつけてください。
電話番号	9/5(木)	9/12(木)	9/19(木)	
FAX	14:00	14:00	14:00	
住所	〒 -			
現アカデミーの受講生で・・・ある・ない (どちらかに○をつけてください)				

原爆～過去・現在・未来を考える～

- *日程：第1回9月5日（木）、第2回9月12日（木）、第3回9月19日（木）
- *時間：14時00分～15時30分（場合により、20～30分程度延長する場合があります）
- *場所：川崎市生涯学習プラザ4階401会議室
- *受講料：各回（税込）1,000円（当日受付で集金）（1回だけの受講も可）
- *定員：各回140名
- ※講師都合により、やむを得ず変更・中止となる場合があります。ご了承ください。

《 申込み方法 》

- *おもて面の申込書を下記事務局にFAX・直接持参・郵送のいずれかの方法でお送り下さい。
ホームページからも申込みができます。（ホームページは8月下旬にメンテナンスのため受付を一時的に数日程中断します。）
- *定員になり次第締切ります。（先着順）
- ※満員で受講が難しい場合等をのぞき、申込み後に事務局からは連絡致しません。

《 申込み・問合せ先 》 認定NPO 法人かわさき市民アカデミー

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ3階

TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761 メール info@npoacademy.jp HP <http://npoacademy.jp>

★かわさき市民アカデミーは、市民向けの生涯学習講座を企画・運営する認定NPOです。現在、秋から（9月末～10月）始まる講座の受講生を募集中です。詳細はホームページや受講生募集案内（A4パンフレット）をご覧ください。

生涯学習プラザ

- ▶東急東横線「武蔵小杉」駅
南口より徒歩10分
- ▶JR南武線「武蔵小杉」駅
西口より徒歩15分
- ▶JR横須賀線「武蔵小杉」駅
新南口より徒歩20分

